

# ライオン通信

<URL><http://www.kooge.jp/>

Vol. 100 平成24年4月10日発行

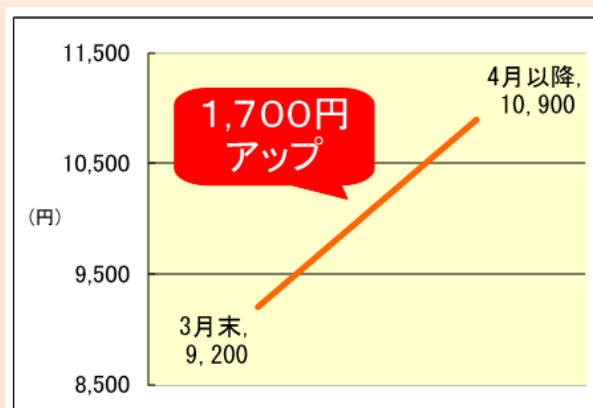
郡家コンクリート工業株式会社  
〒680-0427 鳥取県八頭郡八頭町奥谷 206-1  
TEL(0858)72-1154 FAX(0858)72-1614

## 鳥取市地区生コン積算価格 ついに上昇へ

今月から鳥取県の生コン積算価格が大幅にアップしました。

鳥取市地区が 9,200円/m<sup>3</sup> → 10,900円/m<sup>3</sup>  
(18-8-40) と プラス1,700円になりました。  
(八頭郡は変更なし)

また、これを機に普通セメント(N)と高炉セメント  
(BB)の価格差もなくなり同価格になりました。



長い間、お客様には積算価格よりも高く購入していただき、大変心苦しく思っていました。やっと県に認めていただき組合員一同喜んでおります。お客さまはもちろんのこと、県はじめ関係者の皆様には深く感謝いたします。

今後は、いまだ定価に近い価格で購入をお願いしているお客様も多数いらっしゃいますので、1日も早く県、国交省の積算を倉吉や米子地区並みに戻していただけるよう頑張らねばいけないと組合員一同考えています。

平成21年12月に県の積算がいきなり4,600円下がり、それから2年余り自業自得とはいえ、組合員各社とも会社経営も組合運営も大変な苦勞をしてきました。

過去2年間、県内では建設業社をはじめ多くの中小企業が倒産し、雇用も一向に改善されていません。鳥取県では建設業やその関連産業が主な雇用の受け皿であり、県内景気の牽引役なのに明るい話題はありません。

この2年間は民主党に政権が移ったことで公共事業が大幅に削減されました。また、予定していた事業、工事が突然凍結されたり、かと思えばすぐに再開したり、で建設関連業者ばかりでなく、日本中が振り回されました。高速道路の無料化なども結局なんだったのでしょうか。



平成24年度が始まりました。鳥取県東部地区生コン協同組合では、今年度は更なる積算価格の適正化と、その後の生コン工場の集約化が一日も早く実現するよう、皆で一丸となり最大限の努力をしていきますので、お客様はじめ関係者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## 会計検査こぼれ話

今月も、『公共工事と会計検査』の改訂8版より「会計検査こぼれ話」をご紹介します。  
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の市川 啓次郎 (いちかわ けいじろう)氏 は 昭和 19 年生まれ。  
元会計検査院 国土交通統括検査室長を務め、現在は財団法人経済調査会の技術顧問としてご活躍中です。

### 今月の質問：手直し工事費の負担は？

#### 質 問

設計ミスや施工不良で会計検査院に指摘された工事については、手直し工事を実施し、その結果について検査院へ報告することが義務付けられていると聞く。この手直し工事に要する費用は誰が負担するのか？

#### 回 答

構造物等が設計ミスや施工不良が原因で、本来要求されている強度や耐久性が著しく欠けているとして指摘された場合については、質問のとおり手直し工事を行わなければなりません。

手直し工事の方法、内容については専門家の判断に基づいて、発注者が責任を持って決定することが必要です。当然会計検査院にも事前了解を得て行われなければなりません。

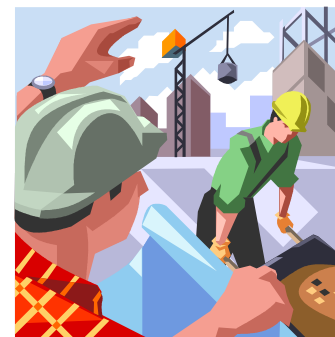
費用負担についてですが、これには特にルールはありません。会計検査を受検した発注者の判断を検査院は基本的に尊重します。

施工不良で指摘された場合、手直し費用は施工業者の負担となるのは当然ですが、設計不適切で指摘された場合は、事情が異なります。

設計は設計コンサルタントに委託して行われるのが一般的です。このコンサルタントの段階でミスを犯し、誤った成果品が発注者に納品され、そのまま施工され、会計検査でその誤りを指摘されるというケースが多いのですが、会計検査報告では、こうした場合の発生原因を発注者が誤った成果品を適切に検査しなかったためとしています。

設計についての責任はあくまで発注者にあり、コンサルタントは発注者の補助者として計算業務等を行ったのであり、その内容を照査する義務が発注者にあるとしています。とはいえ、設計業務はすべて専門のコンサルタントに委せ切りで、発注者による内容チェックはほとんど行われず、成果品はそのまま施工業者に渡しているという自治体も少なくないのが現実です。

ということから、設計不適切の指摘の場合の手直し工事費は発注者、コンサルタントのそれぞれの責任の程度に応じて分担されるのが一般的です。また、施工者にもその費用の一部負担を求めるといったこともあります。そして、これらの決定は発注者に委ねられていて、会計検査院が指示することはありません。もちろん内容に問題があるときは意見を述べます。






レオちゃんの製品紹介コーナー



◆◆◆製品いろいろ◆◆◆

こんにちは！ ライオン通信のレオちゃんです♪ 

今月は、我が社の多様な製品の新しい施工現場をご紹介します。  
ぜひ、採用をご検討ください♪

かんたん側溝

管理孔部グレーチング

歩道側

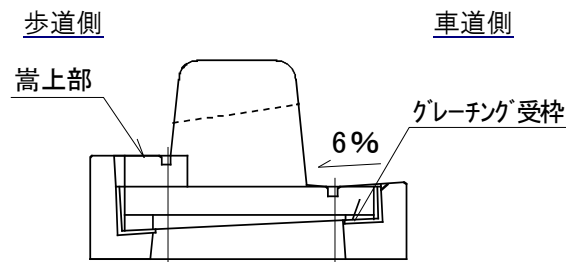
車道側



歩道部が車道より5cm  
高く仕上がります。

鳥取県西伯郡大山町地内、国道9号の歩道整備工事です。縁石両面スリット蓋版で歩道側が車道側より5cm高くなったセミフラットタイプの施工になりました。管理孔部は歩行者の安全を考え、5cmの段差にあわせてグレーチングも嵩上げされています。(バリアフリー仕様)

断面図



施工中



鳥取県倉吉市の倉吉駅南口駅前広場整備工事です。  
段差のないフラット蓋スリットグレーチングタイプになっています。  
(バリアフリー仕様)

以前、施工中をご紹介した鳥取県八頭郡智頭町の国道373号交通安全歩行車道設置工事です。  
施工が完了し、県道から国道への合流がスムーズになり、車・歩行者共に使いやすい安全な道路へと生まれ変わりました。

施工後



横断溝部もきれいに仕上がりました。

歩きやすくキレイな道路になりました♪



### かんたん側溝・HD可変側溝

かんたん側溝



HD可変側溝



鳥取市内の大工町土居叶線です。  
歩道設置工事として、店舗と歩道の境目には「HD可変側溝」、店舗への進入箇所となる車道と歩道の境目には「かんたん側溝」が施工されています。

### テールアルメ・プレガードII

鳥取県東伯郡三朝町の林道若桜江府線開設工事です。補強土壁のテールアルメの上にプレガードIIが施工されています。(施工中)



プレガードII

### 間知ブロック

仕上がりが良いと  
ご好評頂いております！



テールアルメ  
積み石模様



鳥取市用瀬町の黄蓮谷川砂防えん堤工事です。流路工部分も左右岸に間知ブロックが施工されています。

◆製品に関するお問い合わせ☆資料請求は

直通電話:0858-73-0500

までお気軽にどうぞ!

FAX :0858-73-0535

E-mail : info@kooge.jp



### ◆ ◆ ◆ 編集後記 ◆ ◆ ◆

新年度になり新入社員の入社や異動により、環境が変わった方も多いことと思います。ちょうど今頃が歓迎会の時期ではないでしょうか。

毎年恒例ですが、ライオン通信がお手元に届かず、当社に戻ってくるケースが予想されます。転勤等で移動された方は、新しいお送り先をメール等で知らせいただくと大変助かります。どうかよろしく願いいたします。

(山根)



<URL><http://www.kooge.jp/>

<e-mail>[info@kooge.jp](mailto:info@kooge.jp)